

シリーズ② 学力向上への道

わが校の学力向上の
取り組みについて



大山小学校

大山小学校では、今年度、学力向上を目指して以下のように取り組みを進めています。

【わかる授業・できる授業】

学力向上の基本は、授業です。わかる授業・できる授業を目指し、全職員で授業力向上の研究に取り組んでいます。今年度は、生活科・理科を研究教科とし、学びから得た気づきや考えを深め、思考の共有ができるように授業の改善に取り組んでいます。3年生以上の算数では、T T や少人数指導の形を取り、一人一人の学びに対して支援を行っています。

【基礎学力の確実な定着】

生活時程の中に、朝のモジュールタイムと午後のきらタイムの時間を設けています。朝のモジュールタイム



▲朝のモジュールタイム
「論語を大きな声で音読しています」

では、集中力の向上を目指し、詩や論語の音読、百マス計算などを行っています。きらきらタイムでは、当該学年の漢字の読み書きや四則計算の確実な習得を目的に基礎学力の向上に取り組んでいます。

また、今年度より月例テストを導入しました。これは、漢字と計算について出題範囲を決めて行う基本テストです。児童が月例テストに向けて、計画を立てて学習する習慣づくりがねらいです。家庭と学校が協力して家庭学習の充実を図っています。

【学びの土台づくり】

大山小学校では、大山の自然体験や飼育、栽培体験を通して自然の素晴らしさや生命の神秘を学んでいます。児童は、体験や自然との関わりを通して感動したり、驚いたりしながら『なぜ、どうして』と考えを深めています。体験を通して得た知識や考えを基に、様々な課題に取り組み、よりよい生活を創り出していきます。児童にとつての体験活動は、学力向上の土台です。

大山の素晴らしさを学ぶため、学校内に大山の部屋を設けました。大山固有の植物や生物、四季の様子などを掲示し、身近に大山の恵みを感じることができるようになっています。



▲校長先生クイズ
「自然への興味や関心を高めています」

大山の素晴らしさを学ぶため、学校内に大山の部屋を設けました。大山固有の植物や生物、四季の様子などを掲示し、身近に大山の恵みを感じることができるようになっています。

大山の素晴らしさを学ぶため、学校内に大山の部屋を設けました。大山固有の植物や生物、四季の様子などを掲示し、身近に大山の恵みを感じることができるようになっています。

（児童の感想）

○わたしは、セカンドホームを体験して時間の割り当てを考えられるようになりました。何時から何時まで何をするのかを決めて行動すると、時間が上手に使えることがわかりました。

○早く起きられるようになったし、ご飯も完食できるようになりました。みんなと同じ



▲セカンドホーム
「みんなと協調し、自立心を養います」

部屋を使うので、整理・整頓が上手になりました。お家の人の大変さがよくわかりました。

【基本的生活習慣の充実】

学力の向上のためには、基本的な生活習慣と家庭学習の充実が大切です。昨年度より、年6回、生活・学習がんばりカードを配布し、児童が自分の生活を振り返るようにしています。児童が毎日記入しやすいように、チェック項目を「音読・家庭学習時間・就寝時刻・メディア2時間以内・家族のためにしたこと」にし、保護者の方に確認のサインをもらうようにしています。家庭学習での自分の課題がわかり、向上心を持って頑張ろうという意欲が育っています。